

様式第二号の九(第八条の四の六関係)

(第1面)

産業廃棄物処理計画実施状況報告書

令和7年 6月 20日

宇都宮市長 佐藤 栄一 様

排出事業者

住 所 栃木県宇都宮市白沢町592
 氏 名 王子マテリア株式会社 日光工場
 工場長 宮本 健太郎
 (法人にあっては、名称及び代表者の氏名)
 電話番号 028(661)1011

廃棄物の処理及び清掃に関する法律第12条第10項の規定に基づき令和6年度の産業廃棄物処理計画の実施状況を報告します。

事 業 場 の 名 称	王子マテリア株式会社 日光工場
事 業 場 の 所 在 地	栃木県宇都宮市白沢町592
事 業 の 種 類	板紙製造業 [1422]
産業廃棄物処理計画における 計 画 期 間	令和6年4月1日～令和7年3月31日

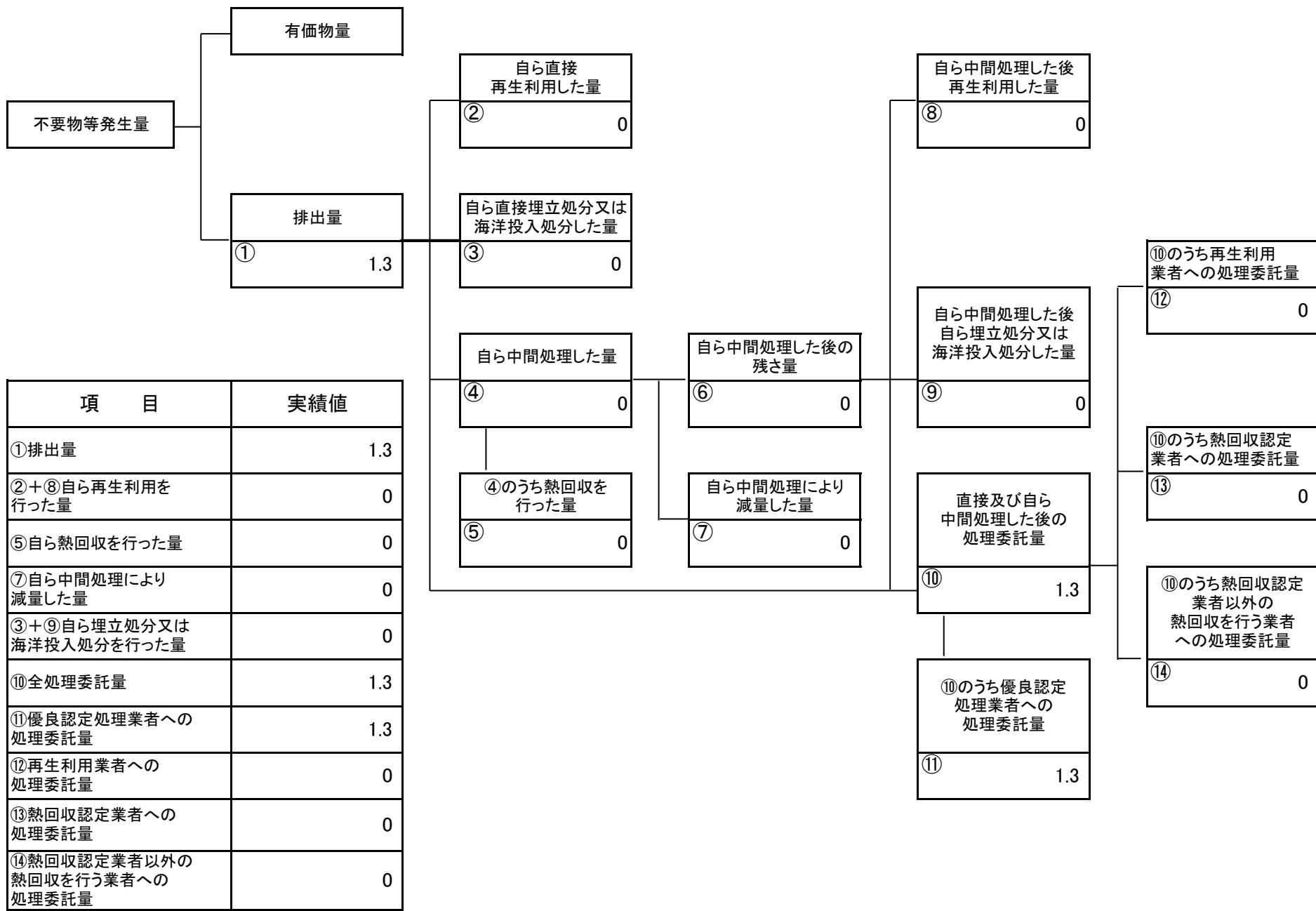
産業廃棄物処理計画における目標値

項目	目標値	項目	目標値
排 出 量	別紙のとおり t	全 処 理 委 託 量	別紙のとおり t
自ら再生利用を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	別紙のとおり t	優良認定処理業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t
自ら熱回収を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	別紙のとおり t	再 生 利 用 業 者 へ の 処 理 委 託 量	別紙のとおり t
自ら中間処理により減量する 産 業 廃 棄 物 の 量	別紙のとおり t	認 定 热 回 収 業 者 へ の 処 理 委 託 量	別紙のとおり t
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産 業 廃 棄 物 の 量	別紙のとおり t	認 定 热 回 収 業 者 以 外 の 熱回収を行う業者への 処 理 委 託 量	別紙のとおり t
※事務処理欄			

(日本工業規格 A列4番)

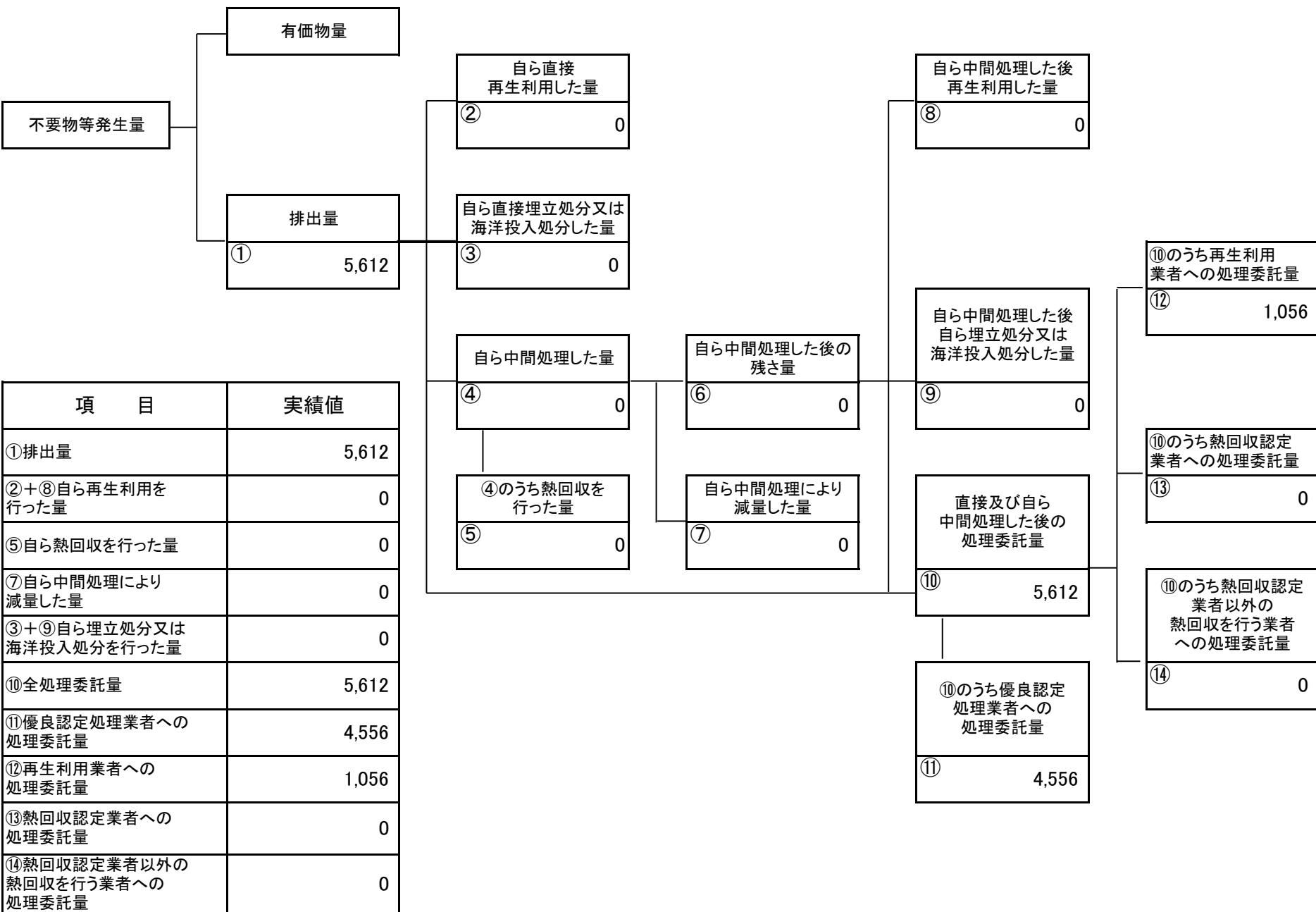
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ばいじん; ばいじん付着断熱材)



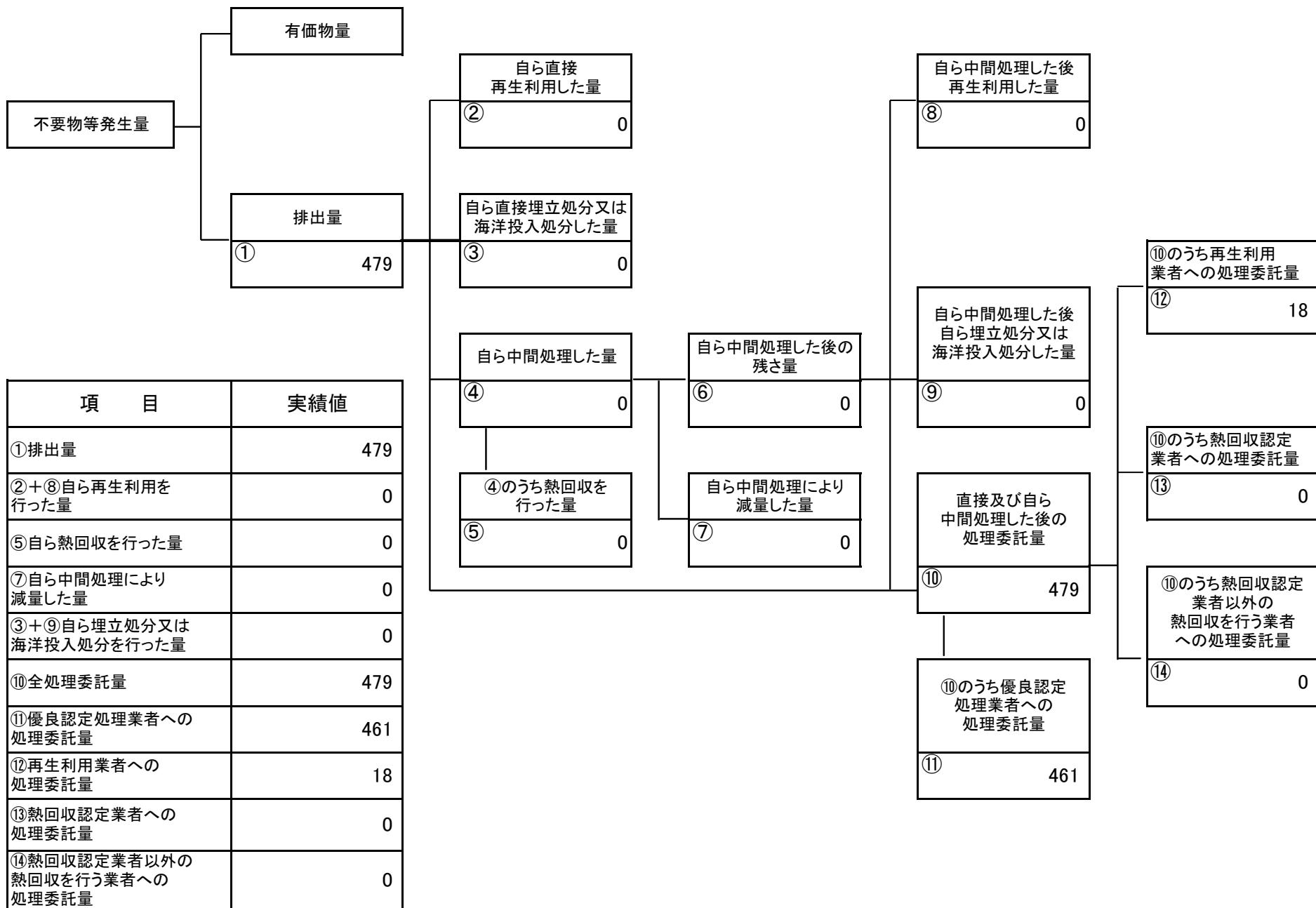
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ぱいじん)



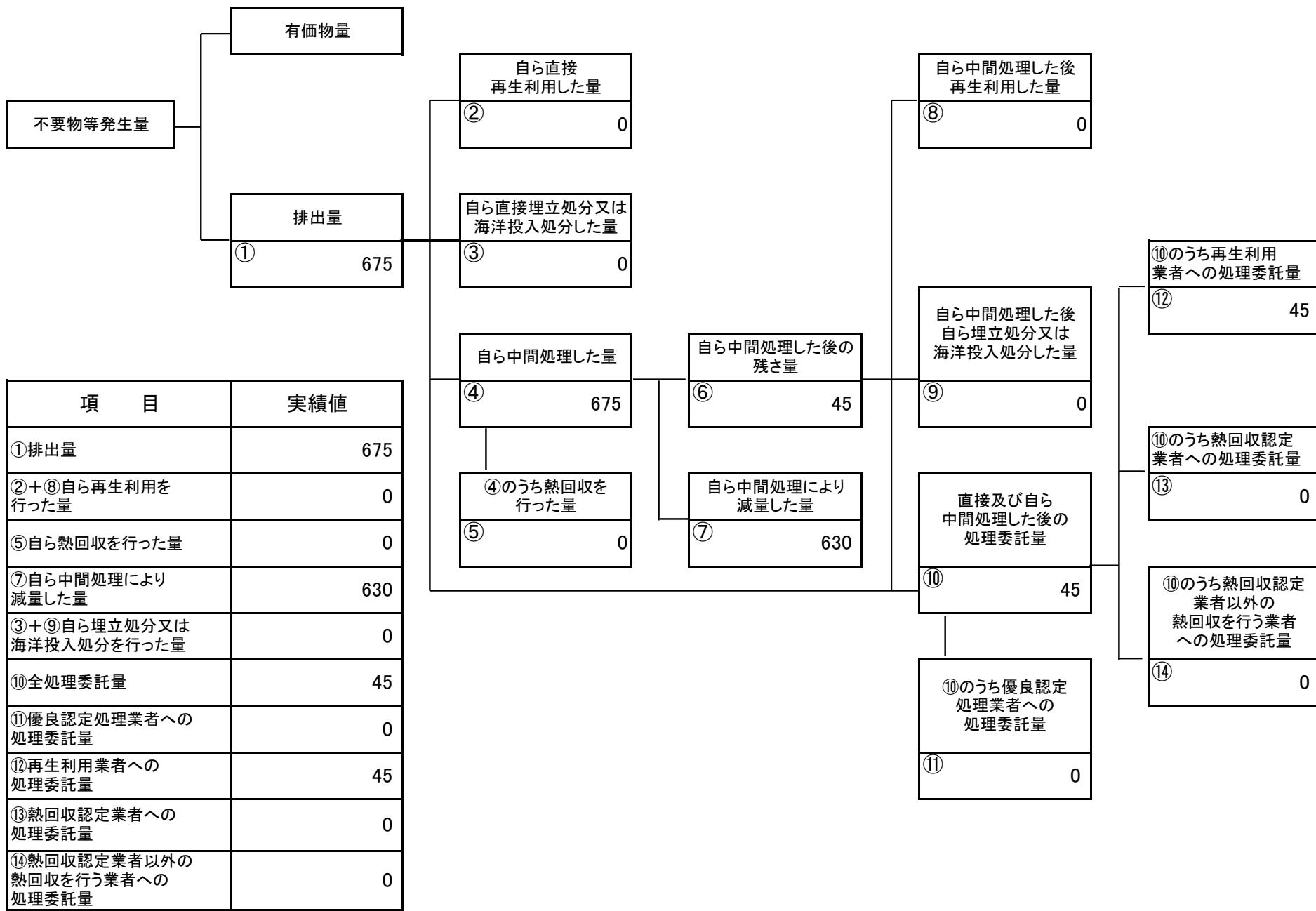
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 燃え殻)



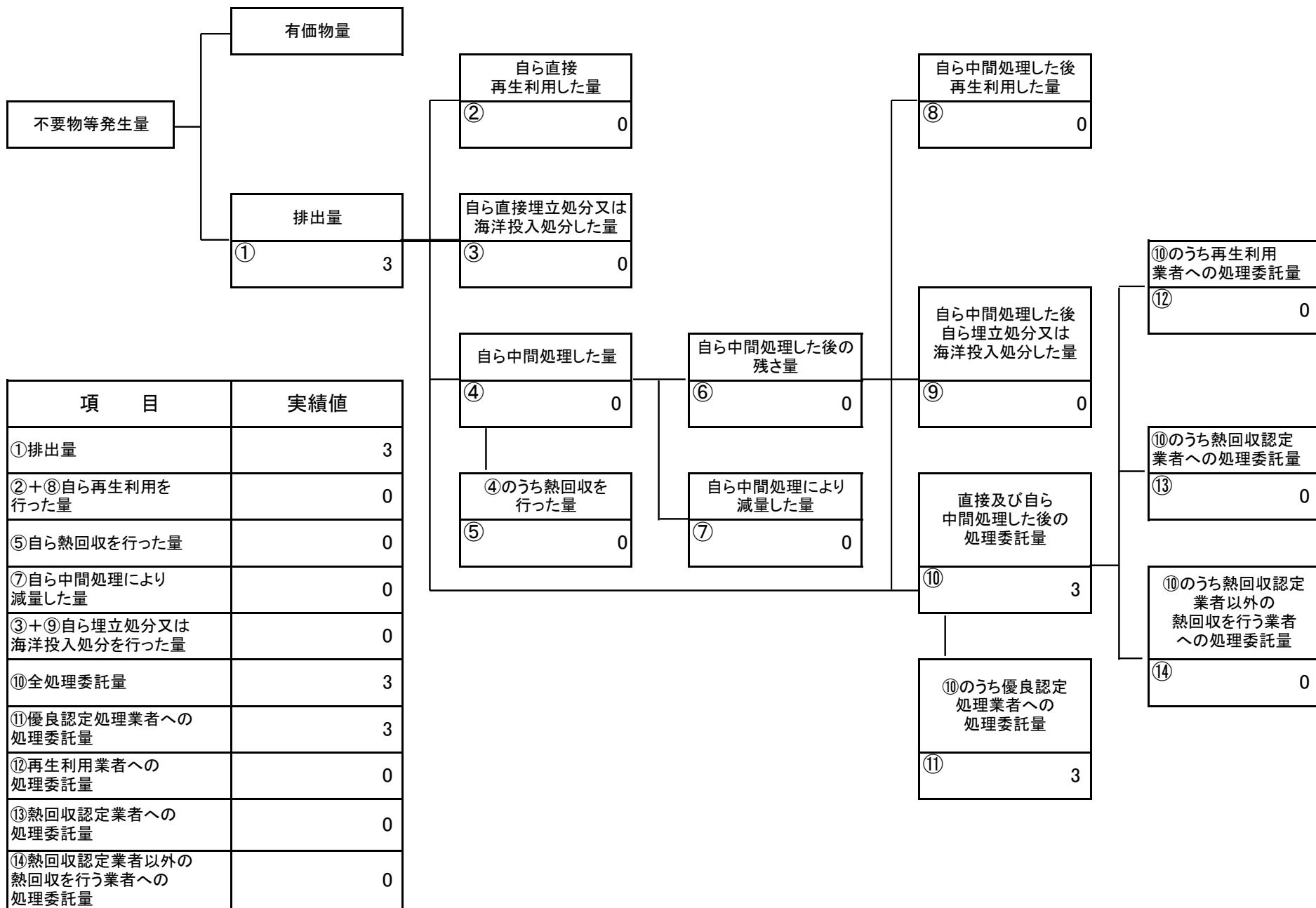
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(有機性 ペーパースラッジ)



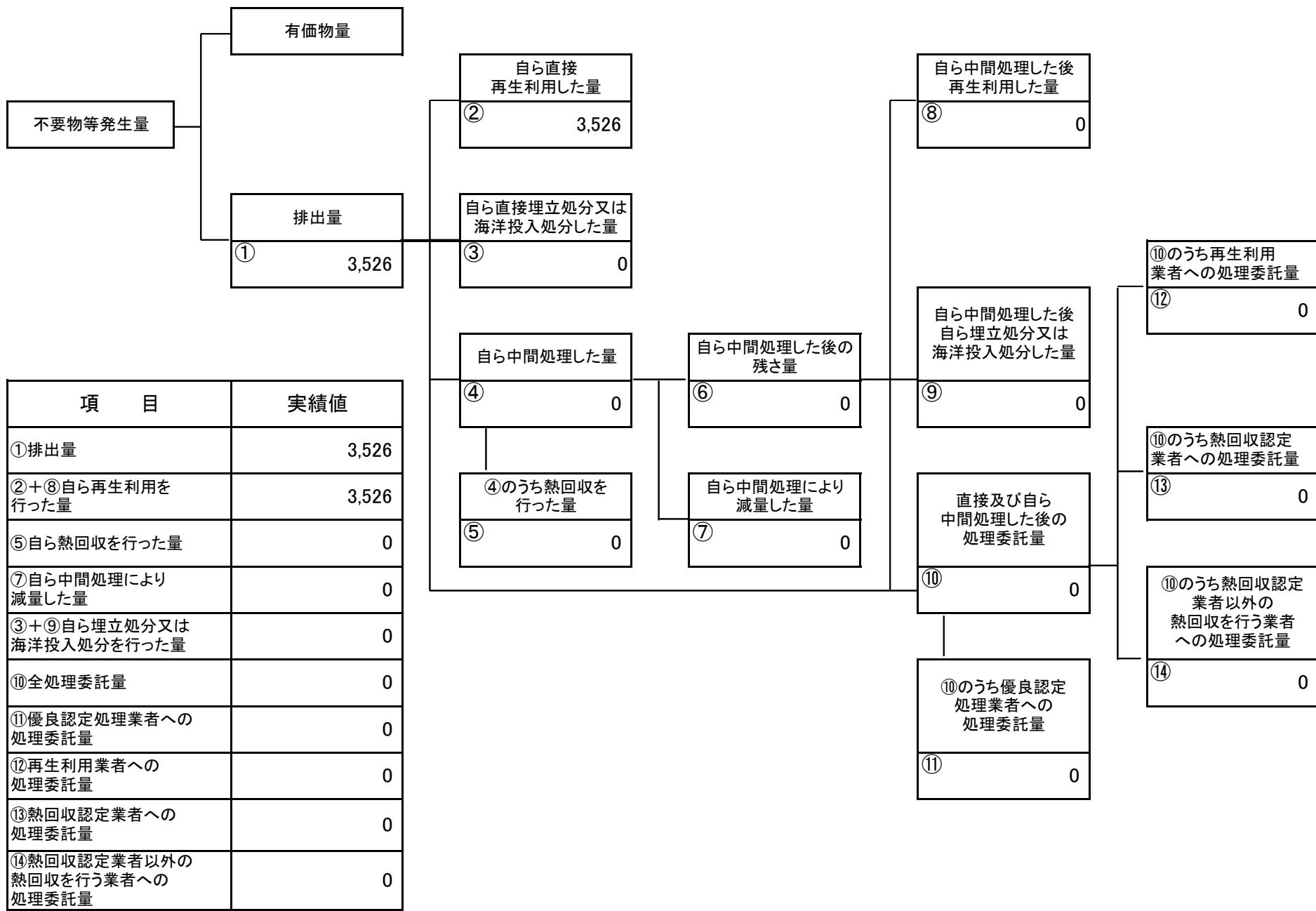
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(有機性 清掃汚泥)



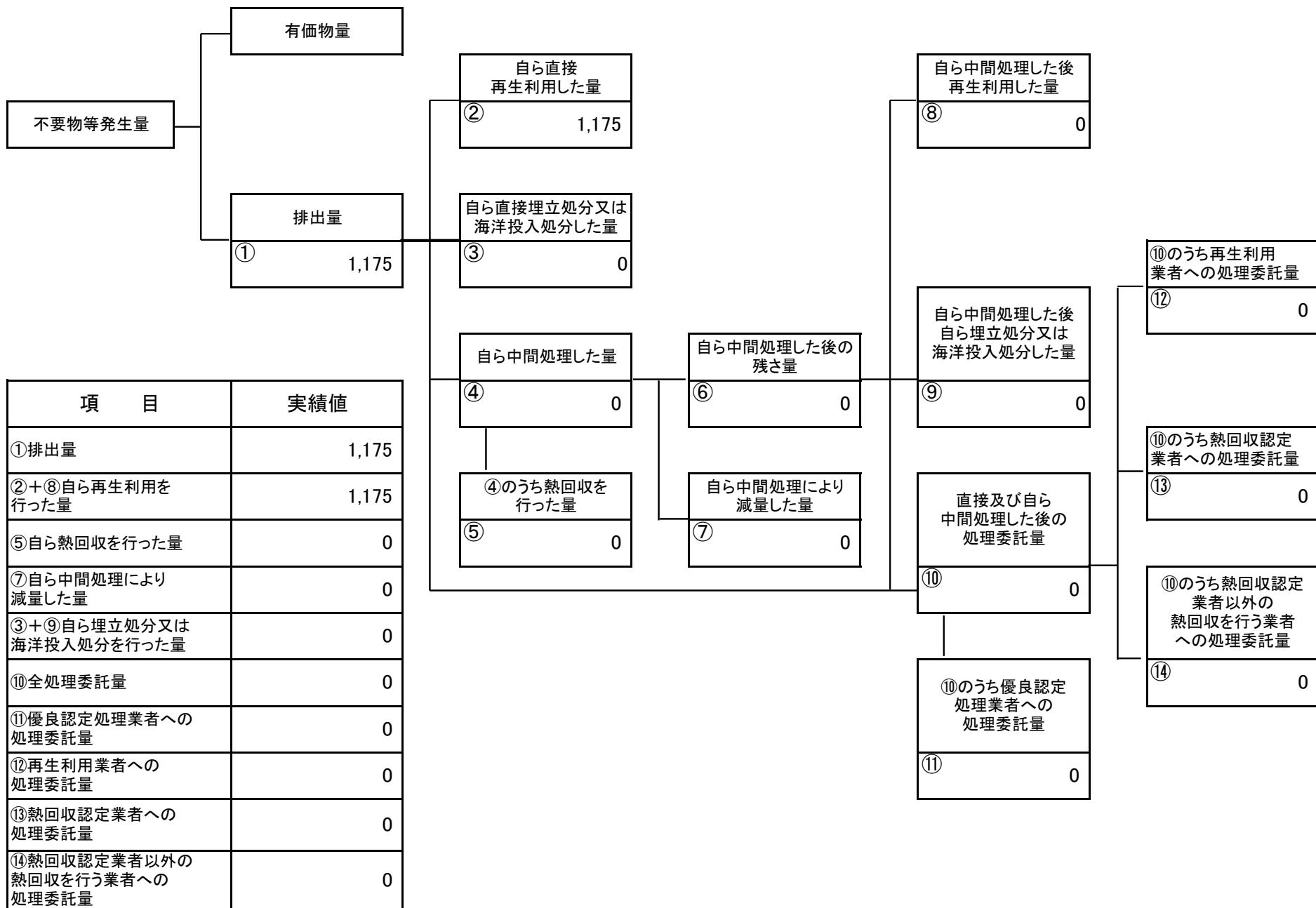
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラ・自工場減容固化)



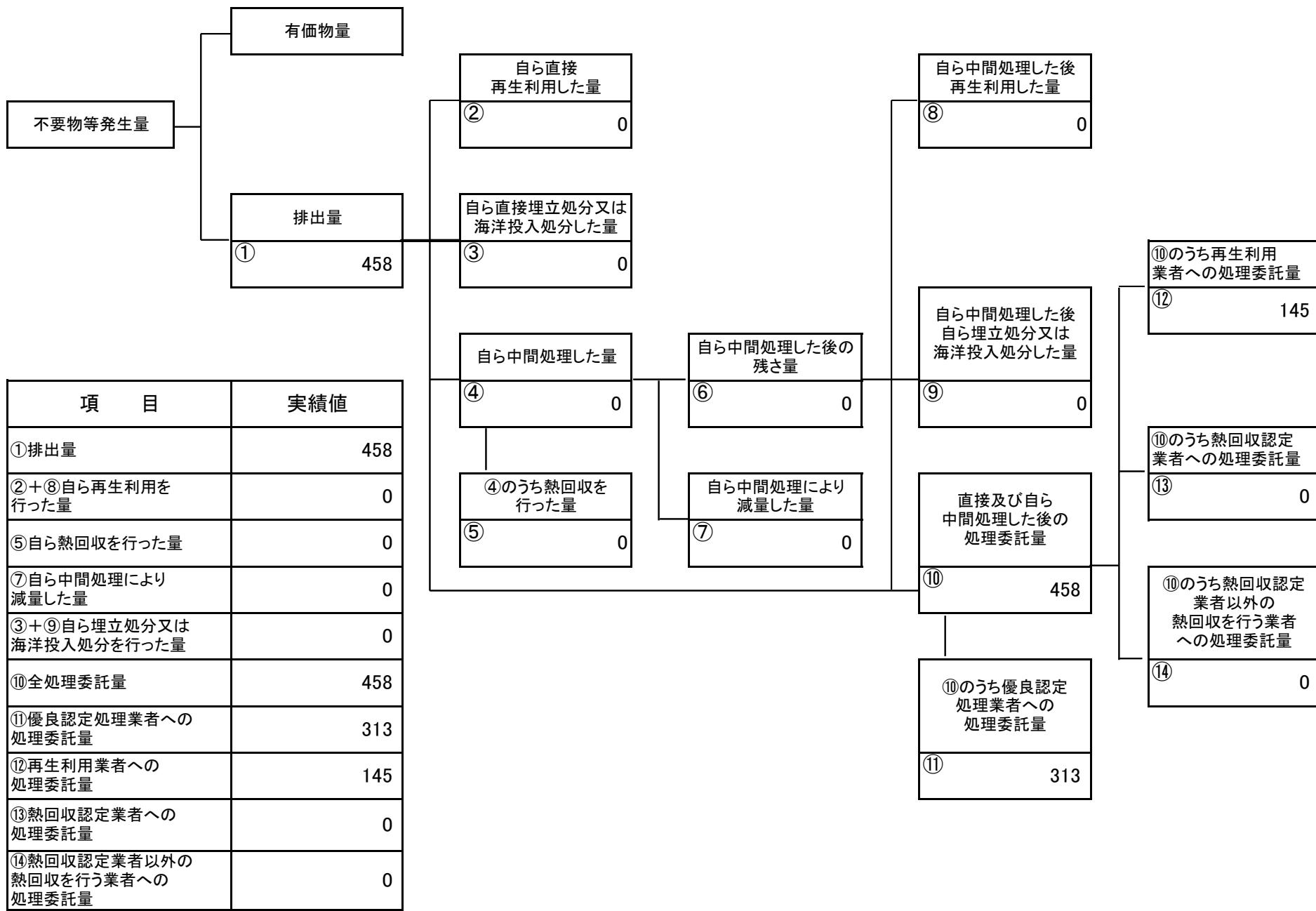
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず・自工場減容固化)



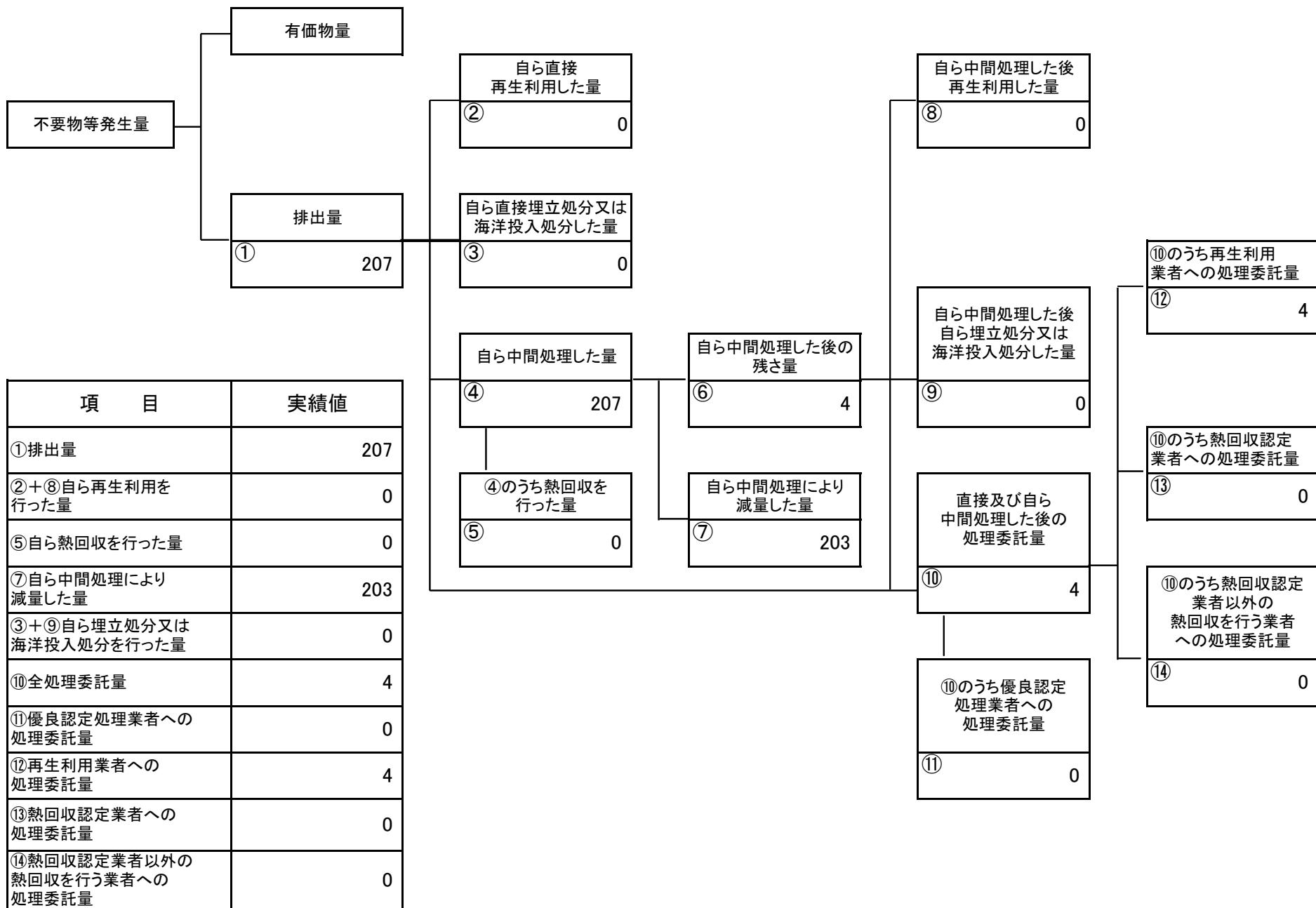
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 紙くず)



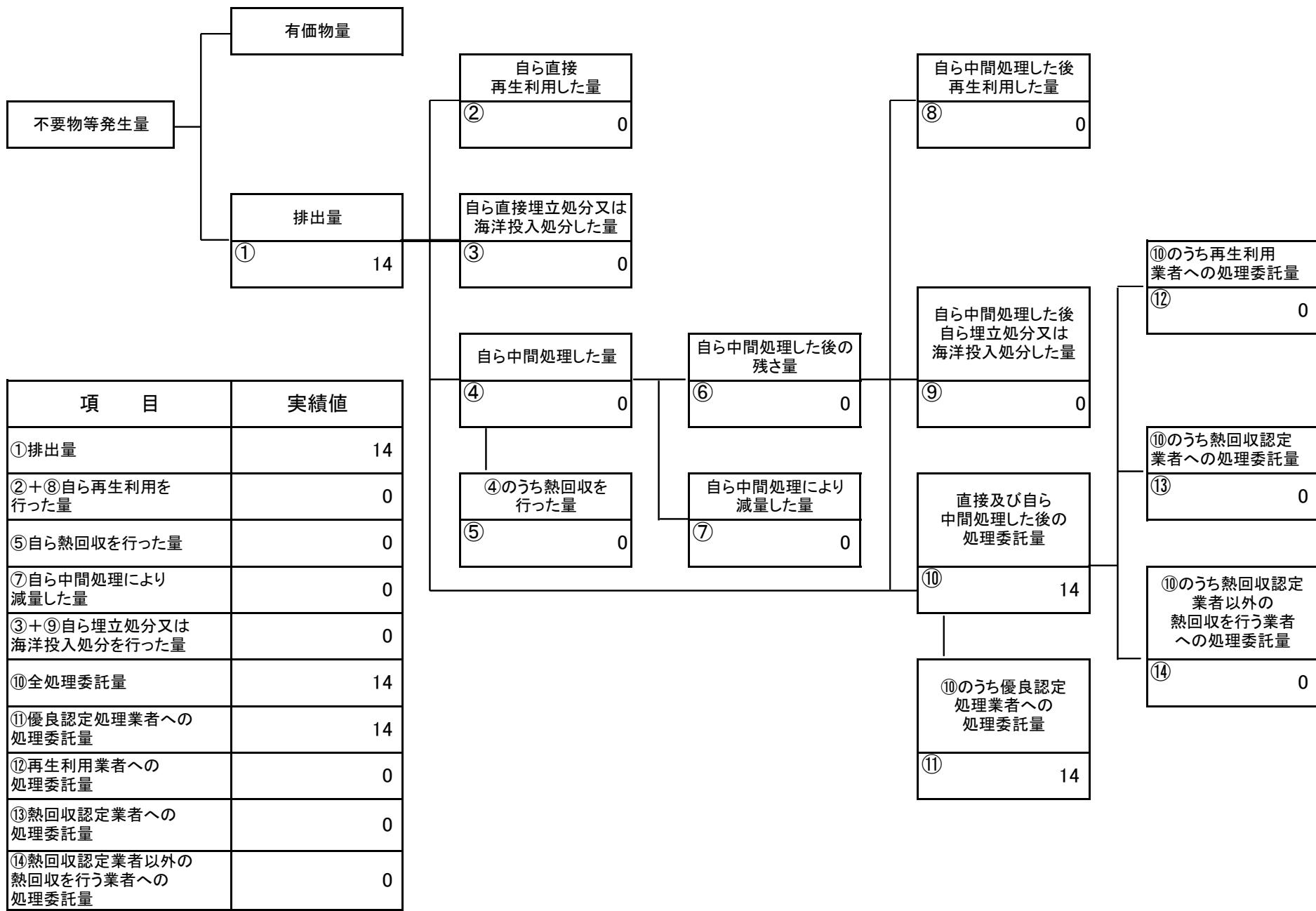
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラ・自己処分)



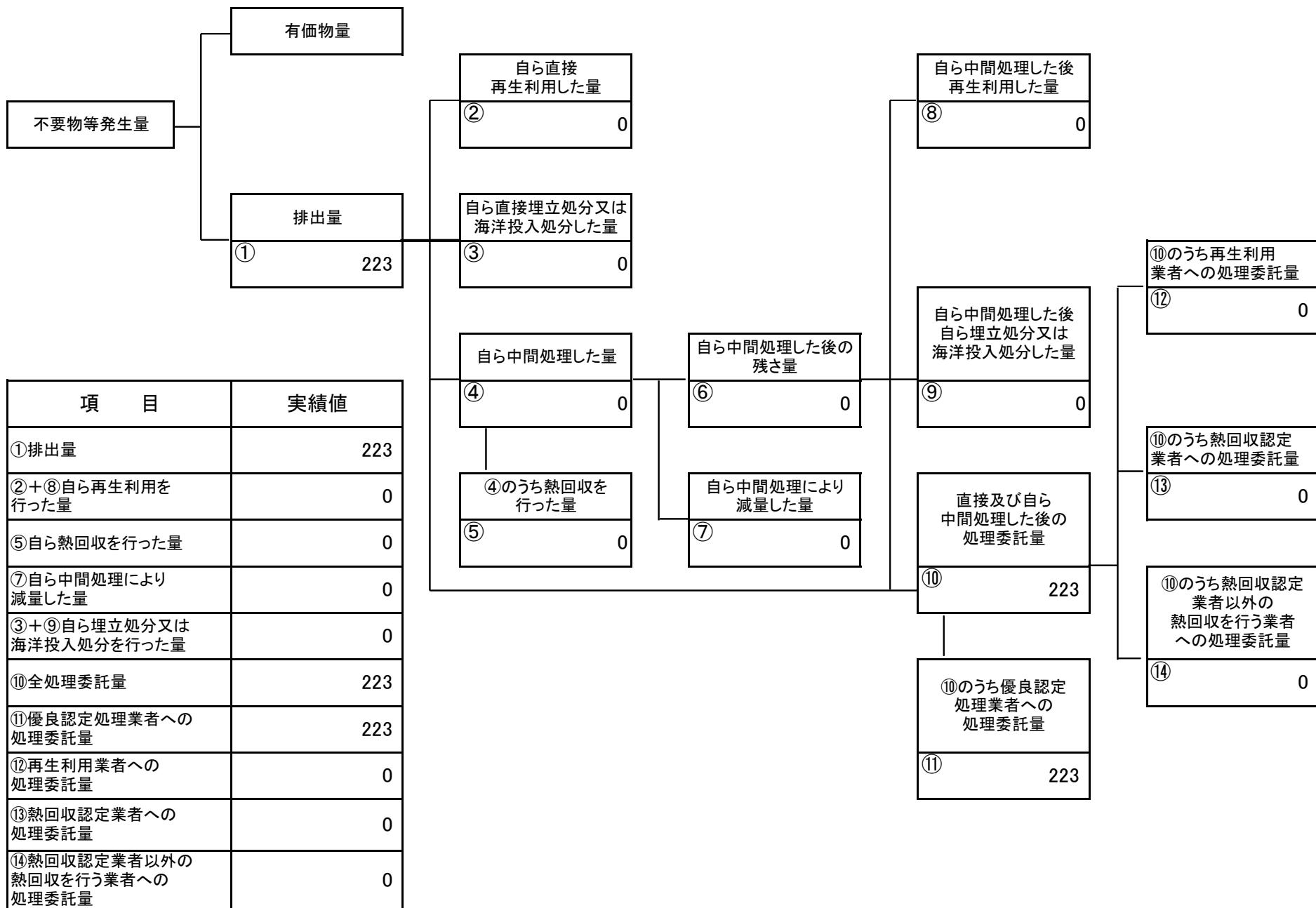
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 一般廃プラ類)



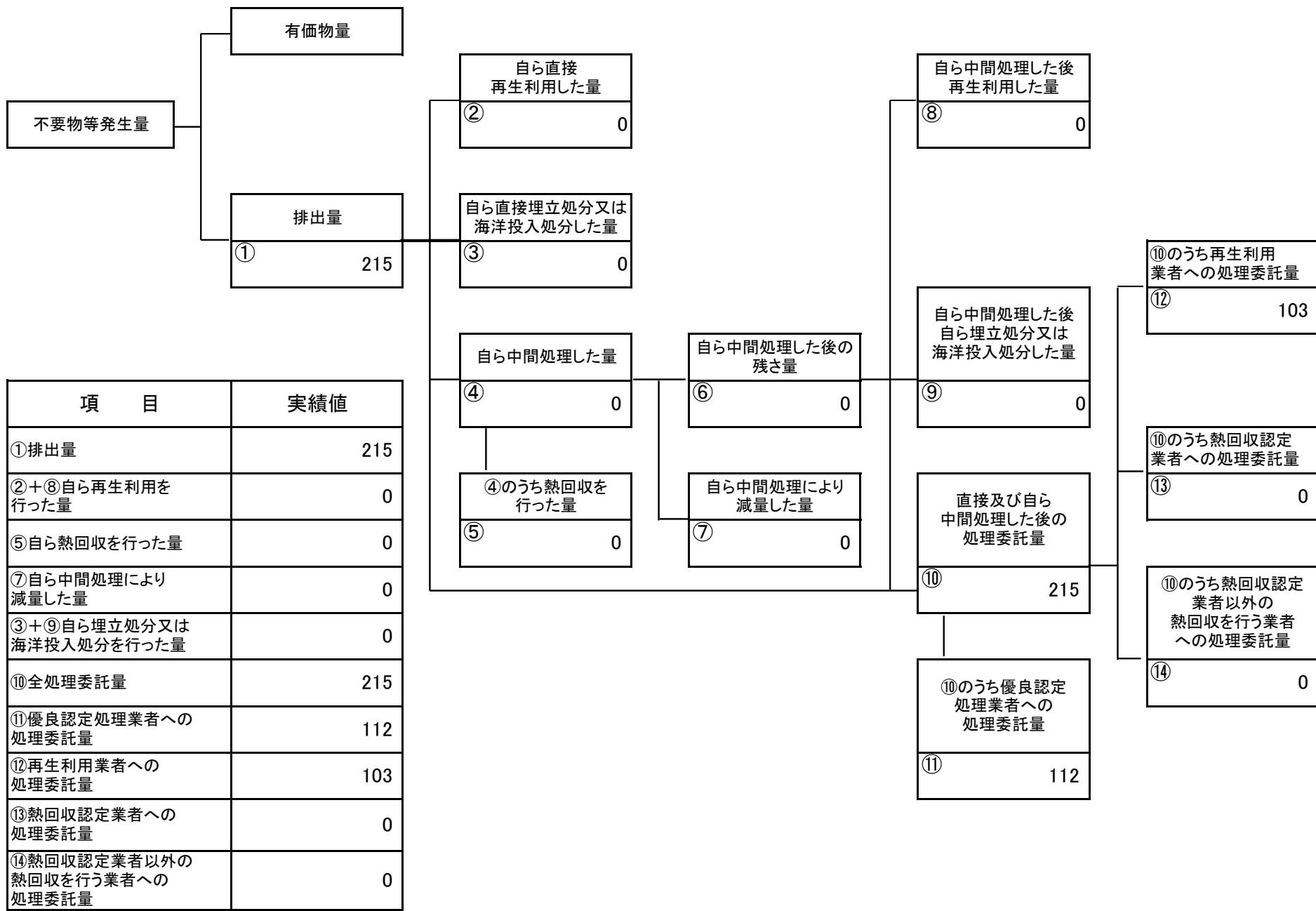
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラ類 パルバー粕)



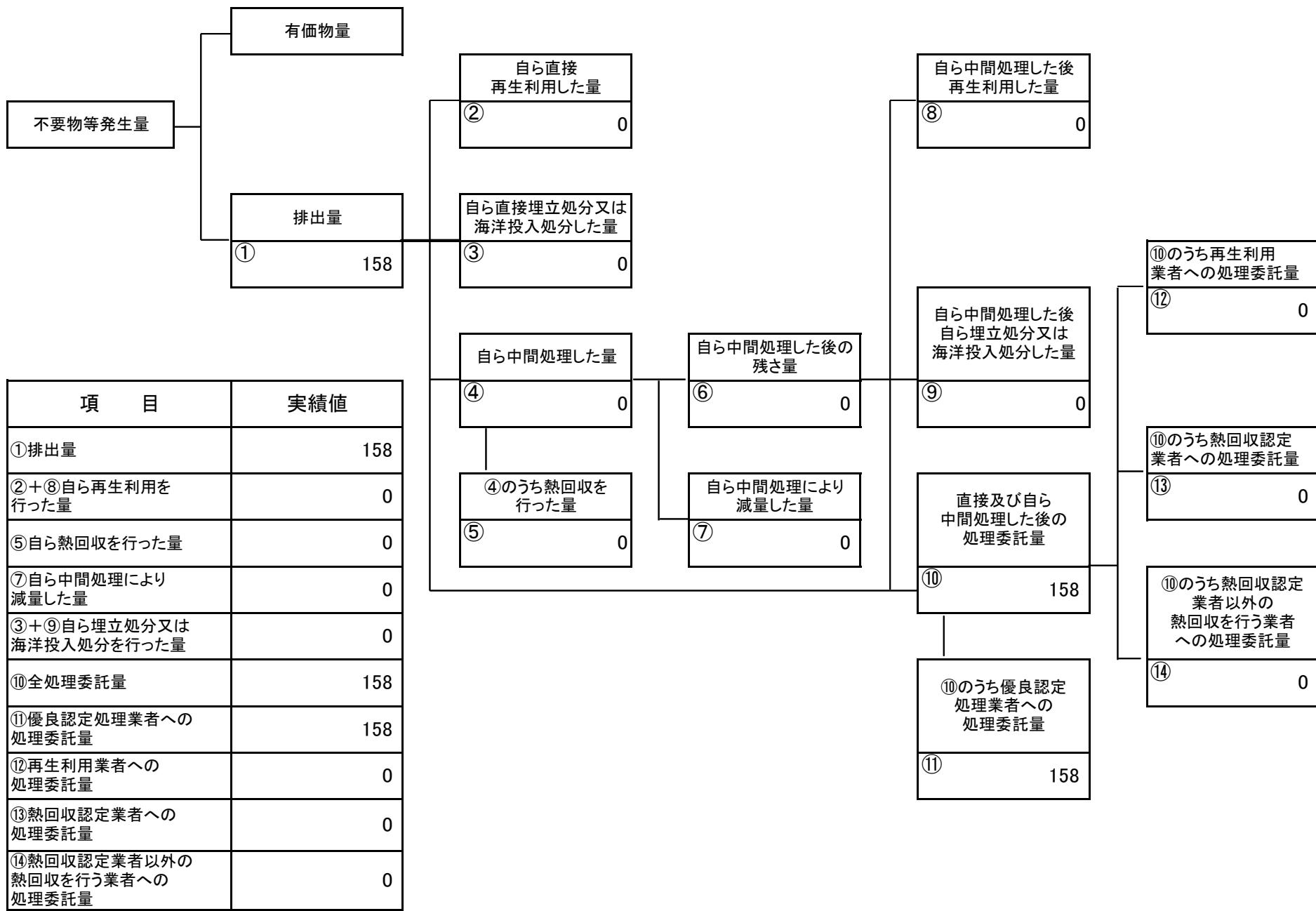
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃プラ・ラガー粕)



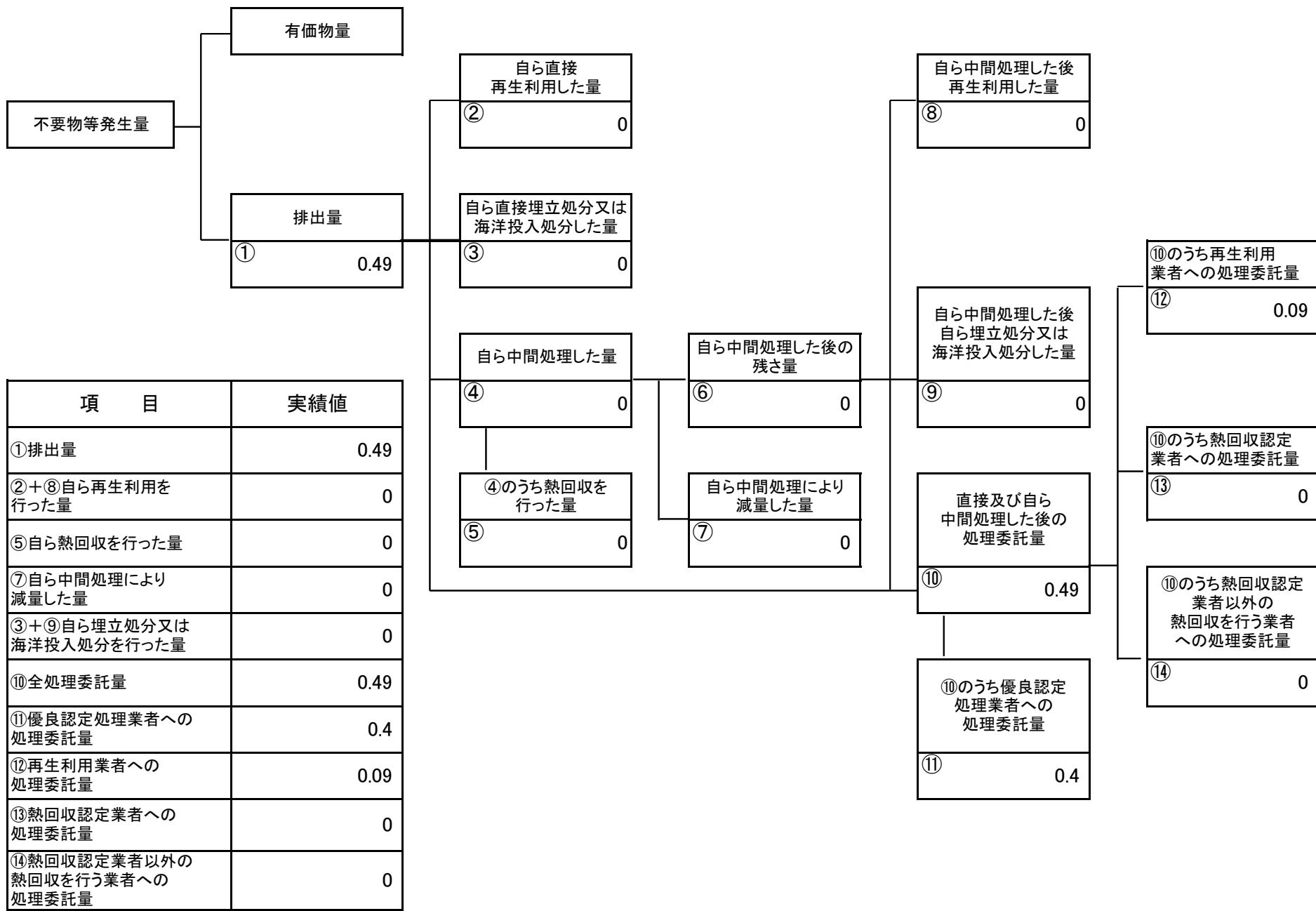
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 無機性汚泥)



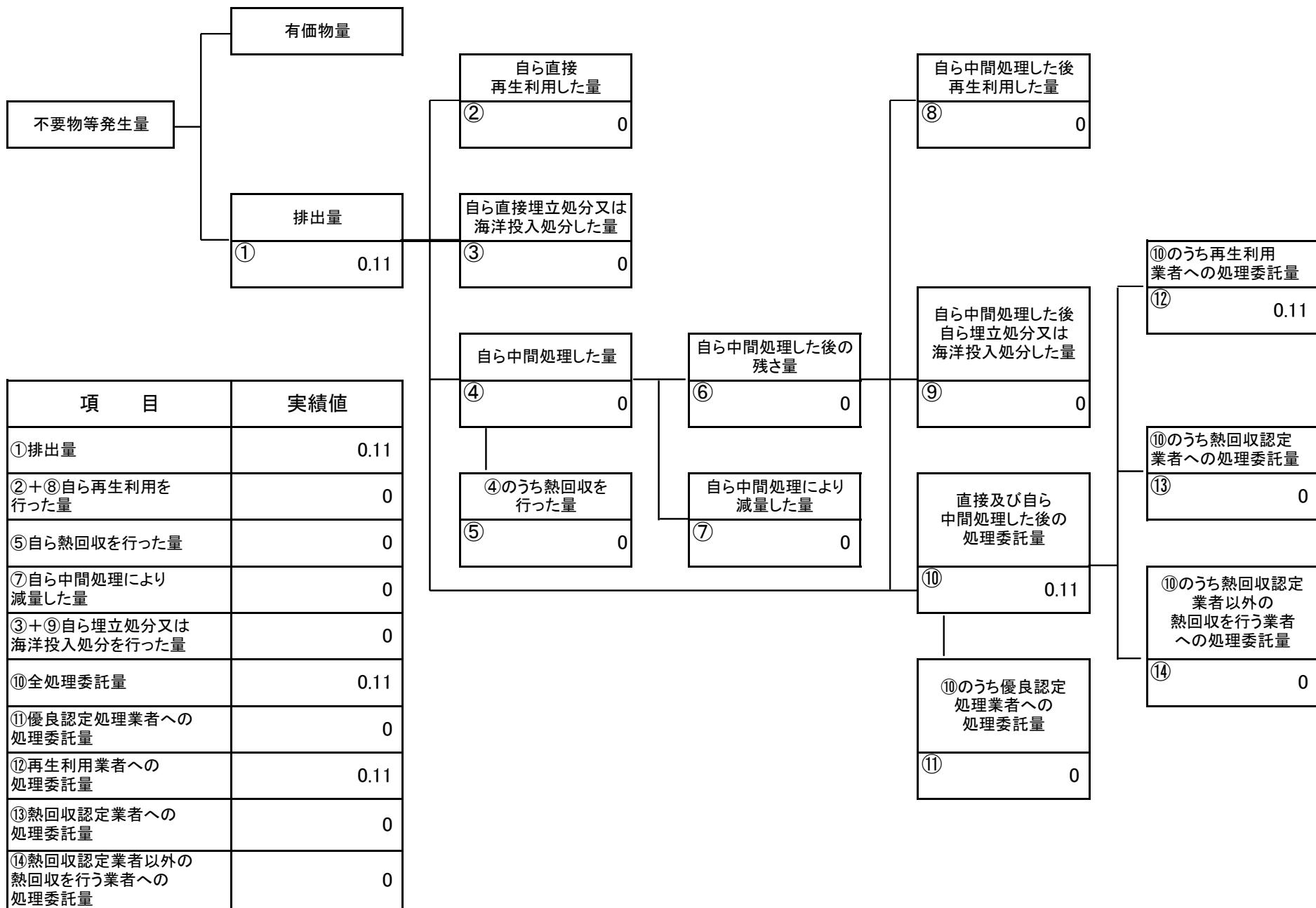
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(泥状なもの) 薬品汚泥)



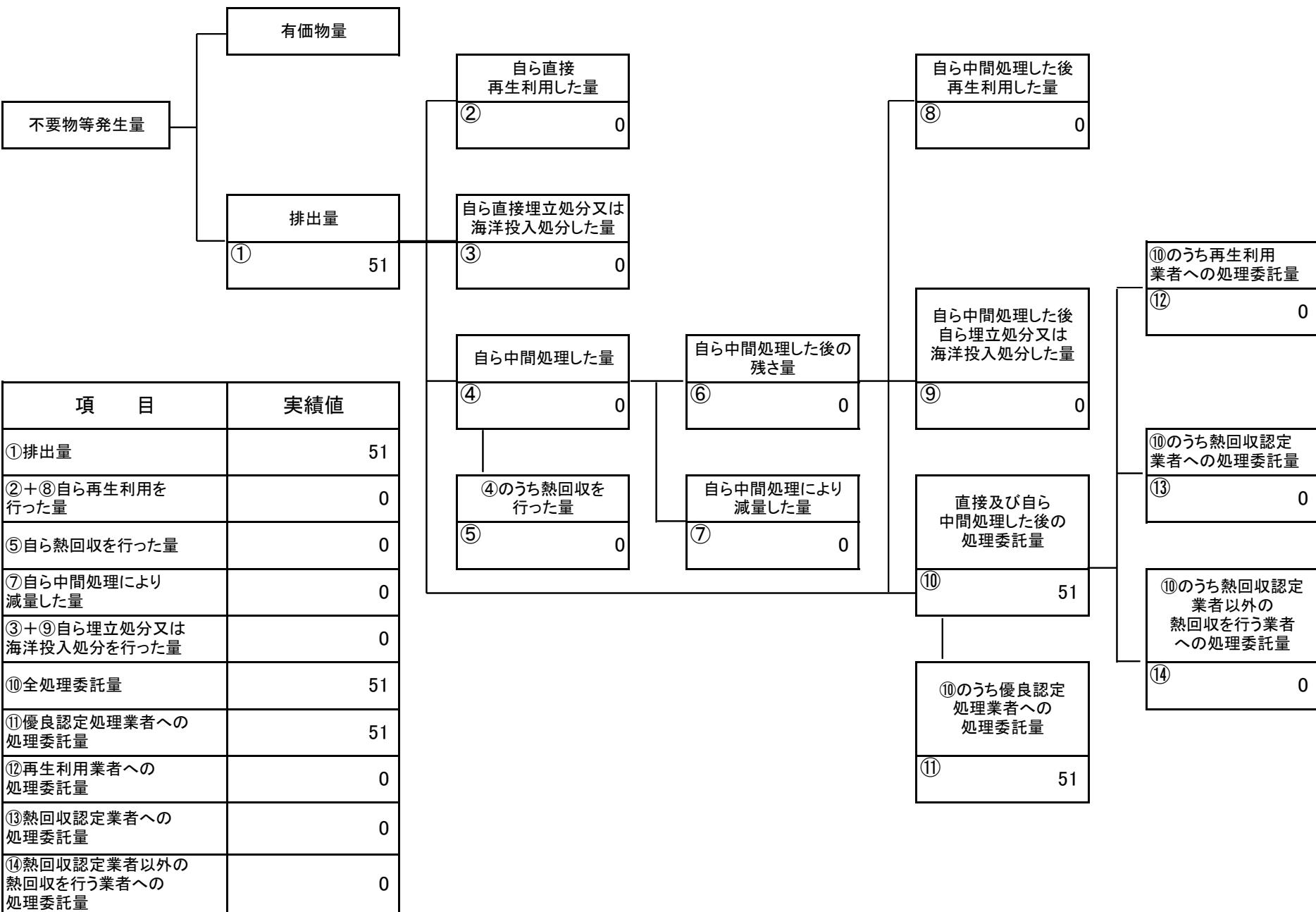
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 汚泥(乾電池))



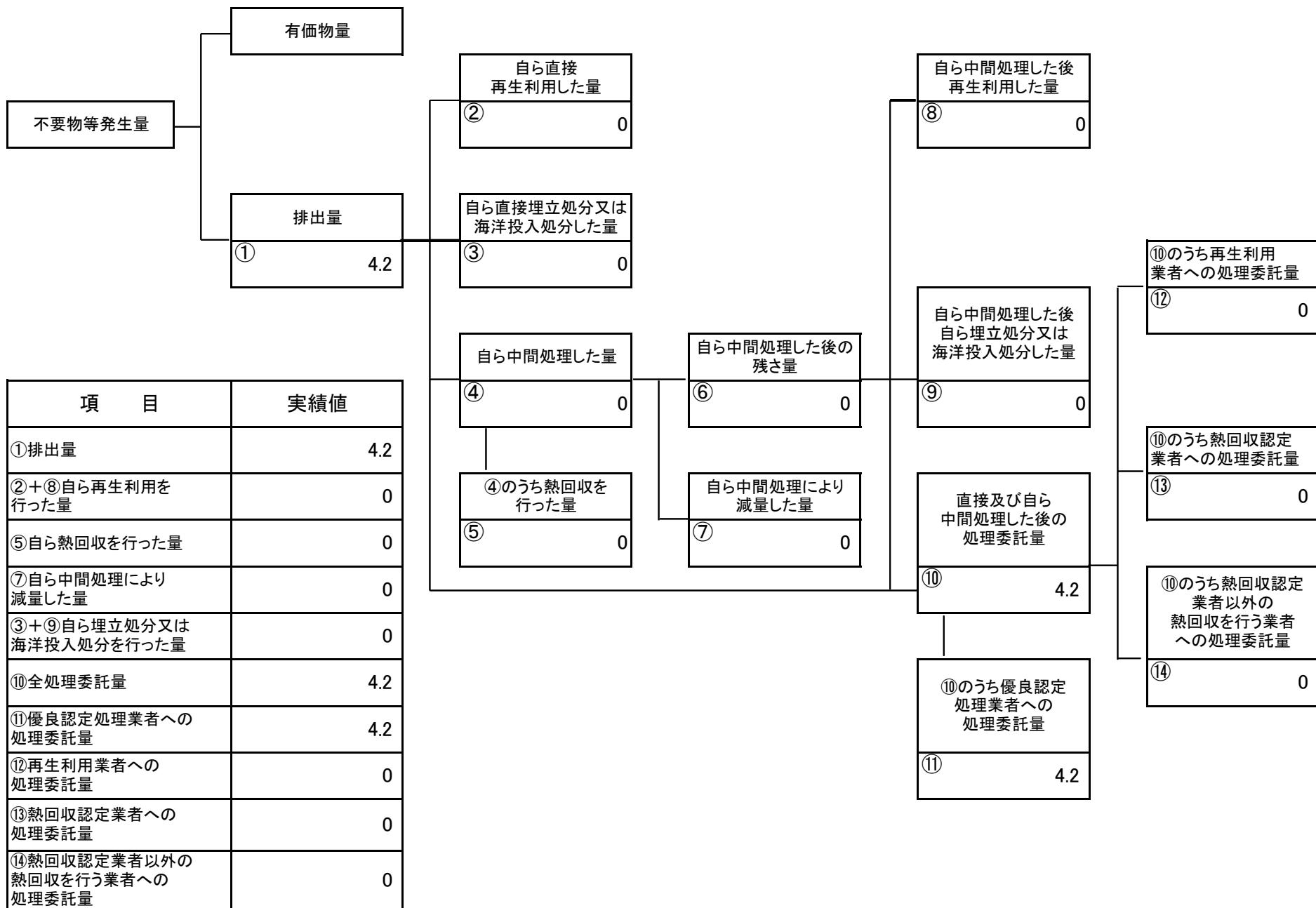
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 木くず)



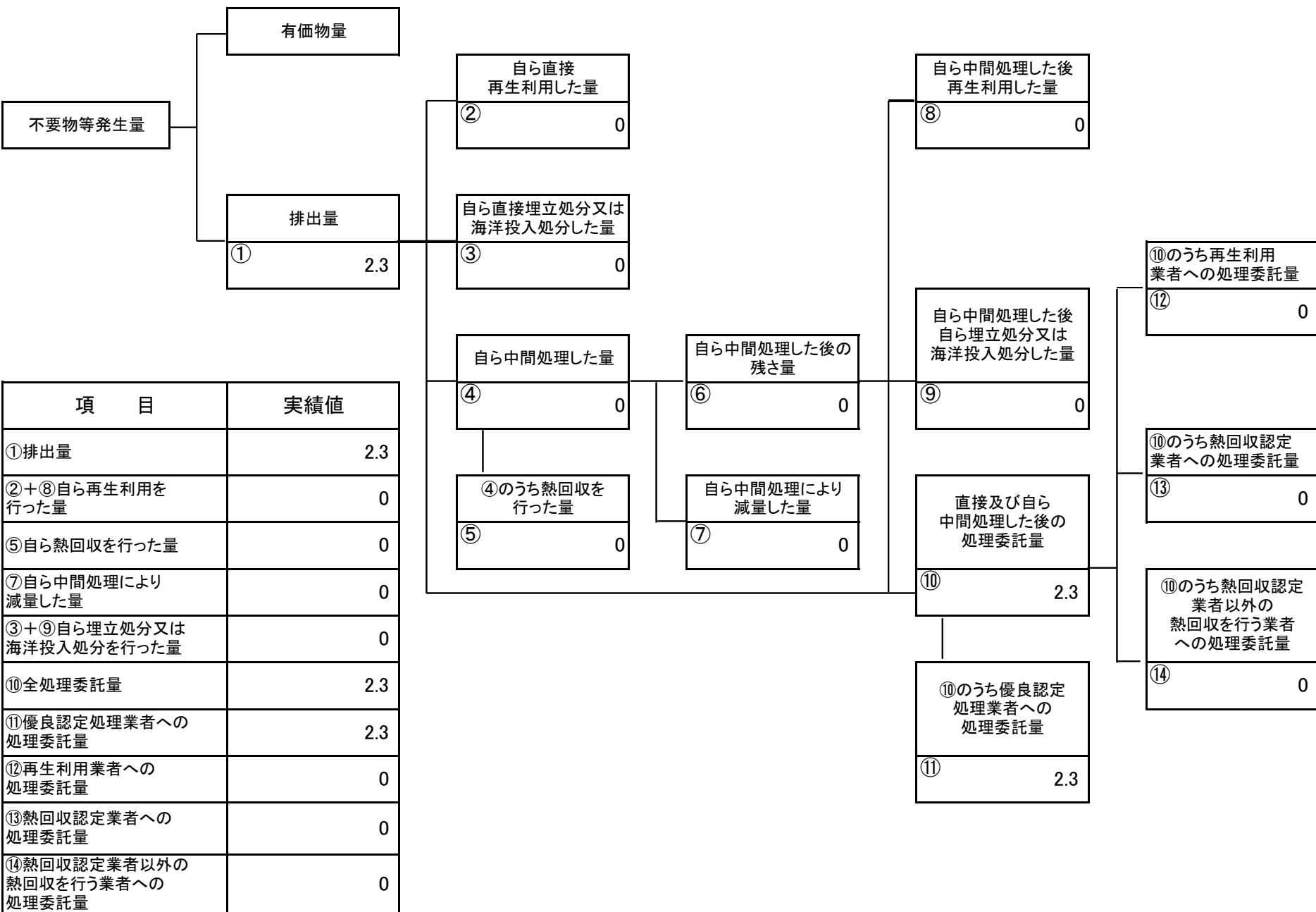
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず)



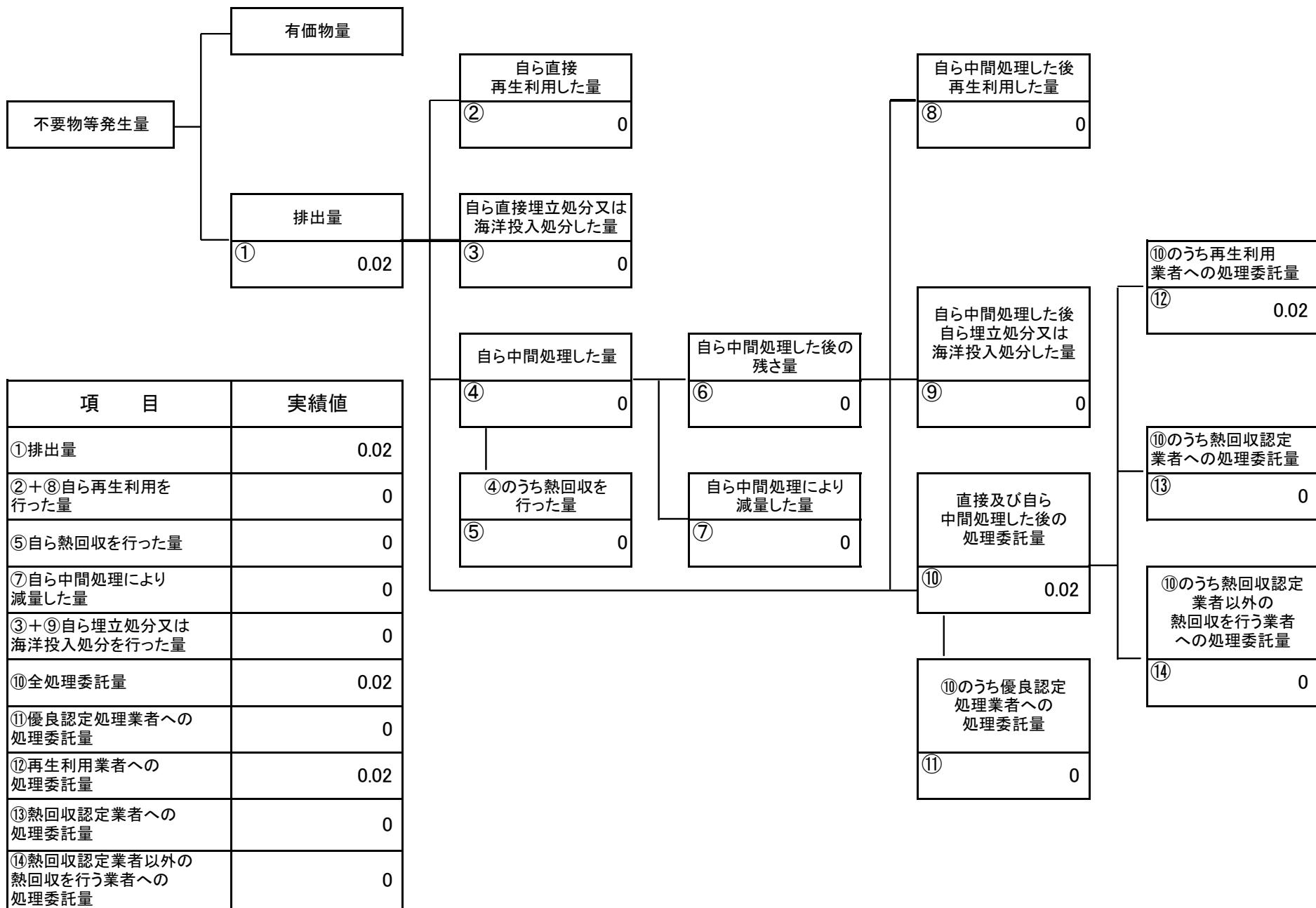
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: ガラスくず グラスウール)



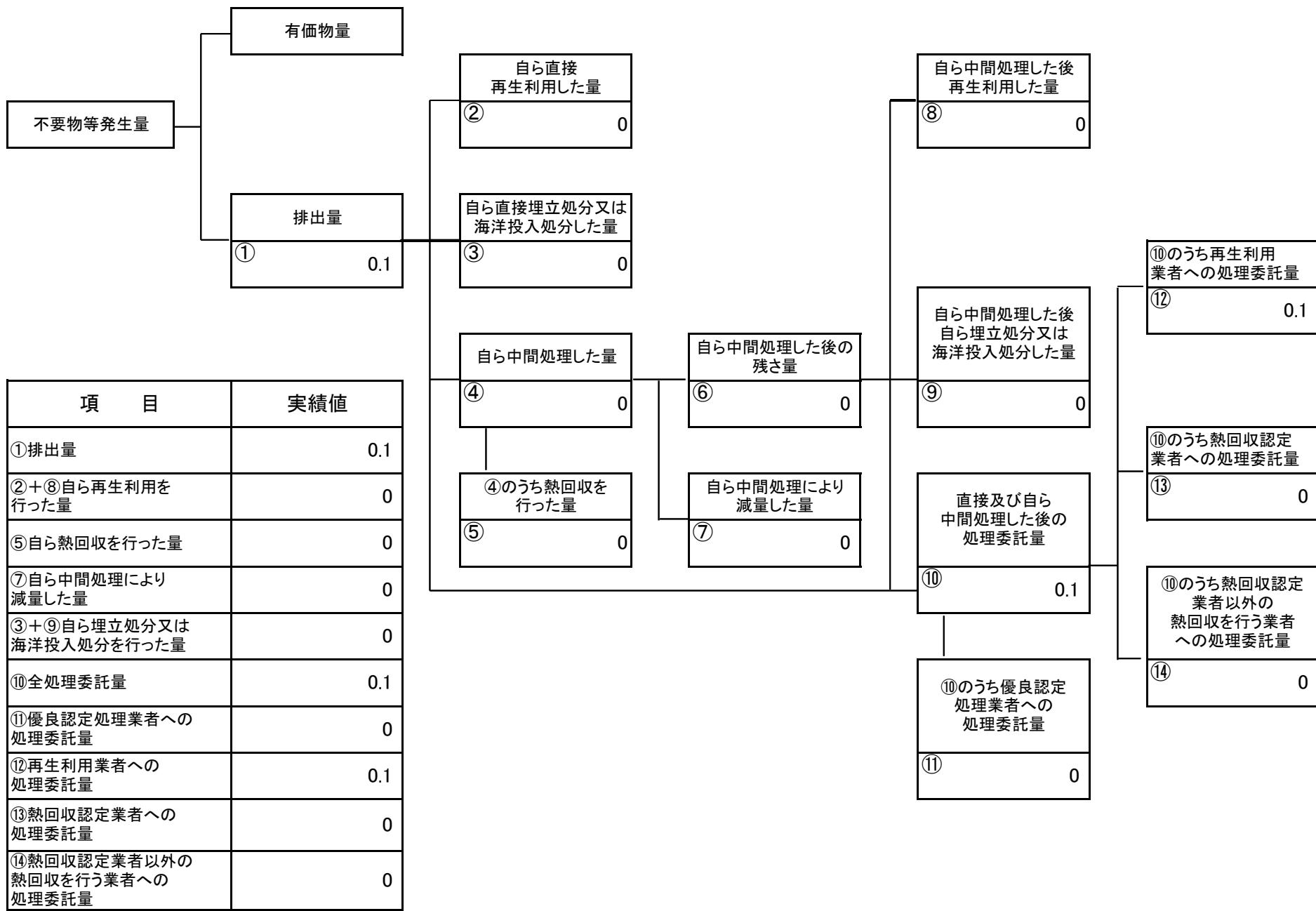
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品廃棄物 HIDランプ)



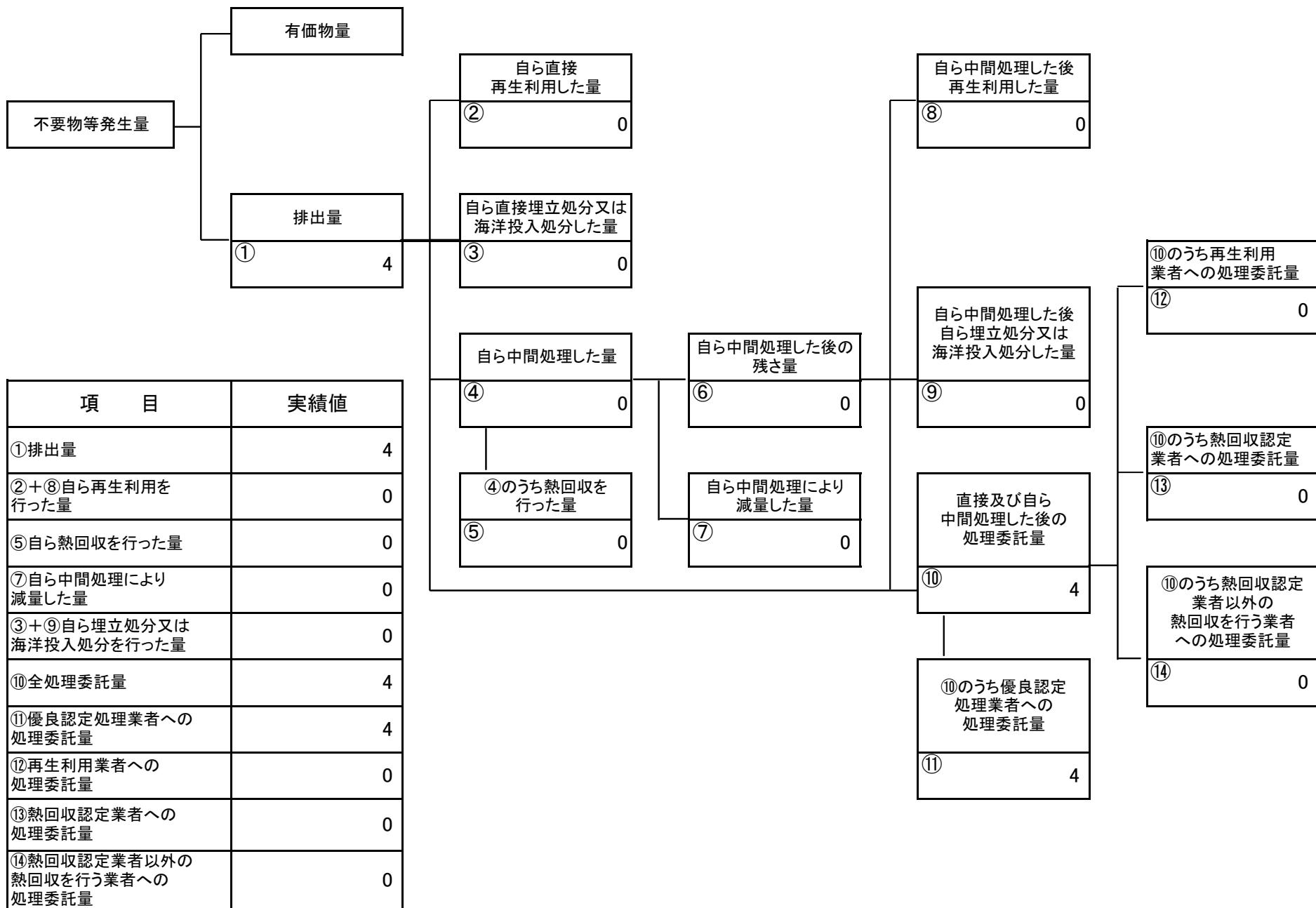
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 水銀使用製品廃棄物 蛍光灯)



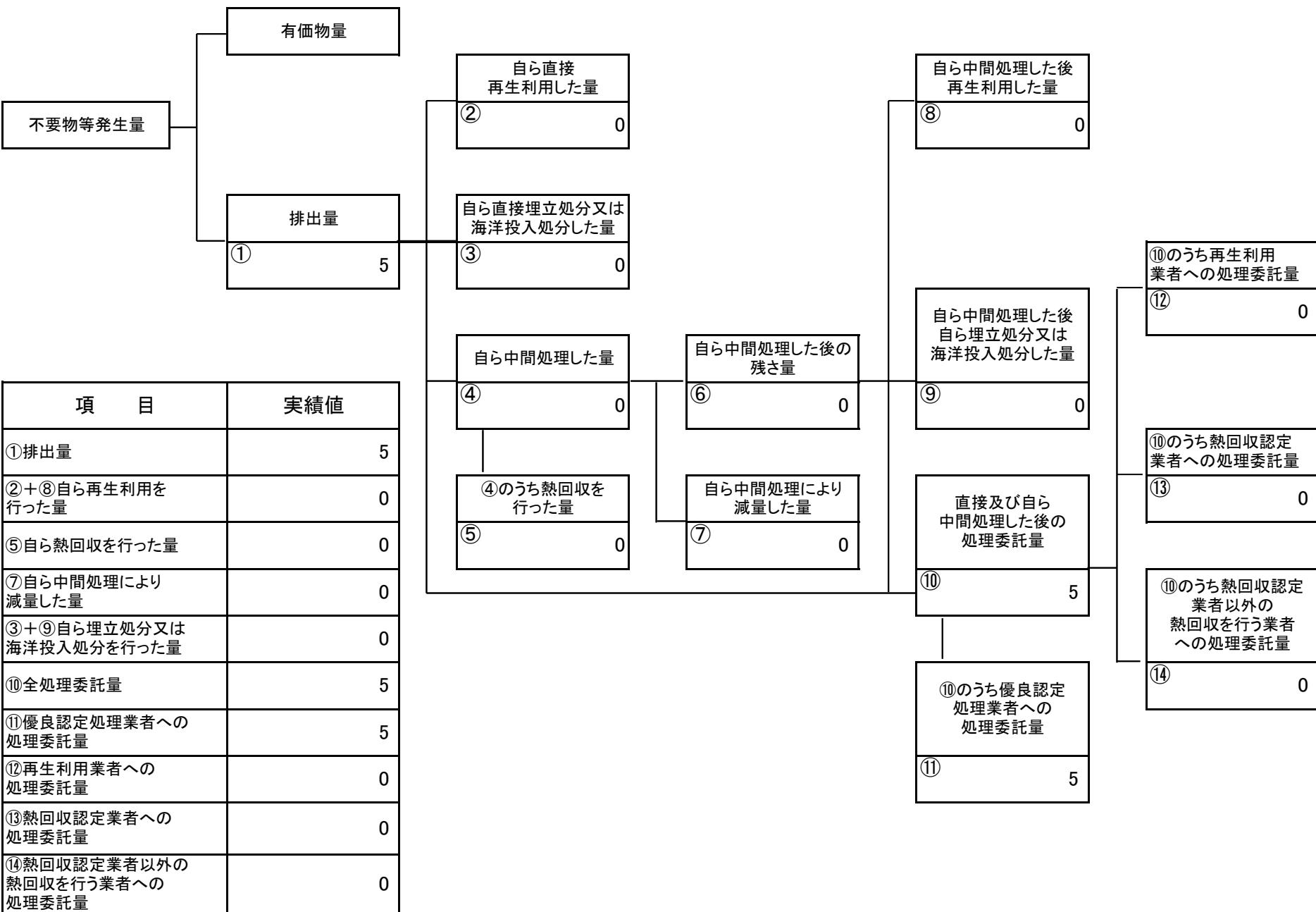
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 一般廃油)



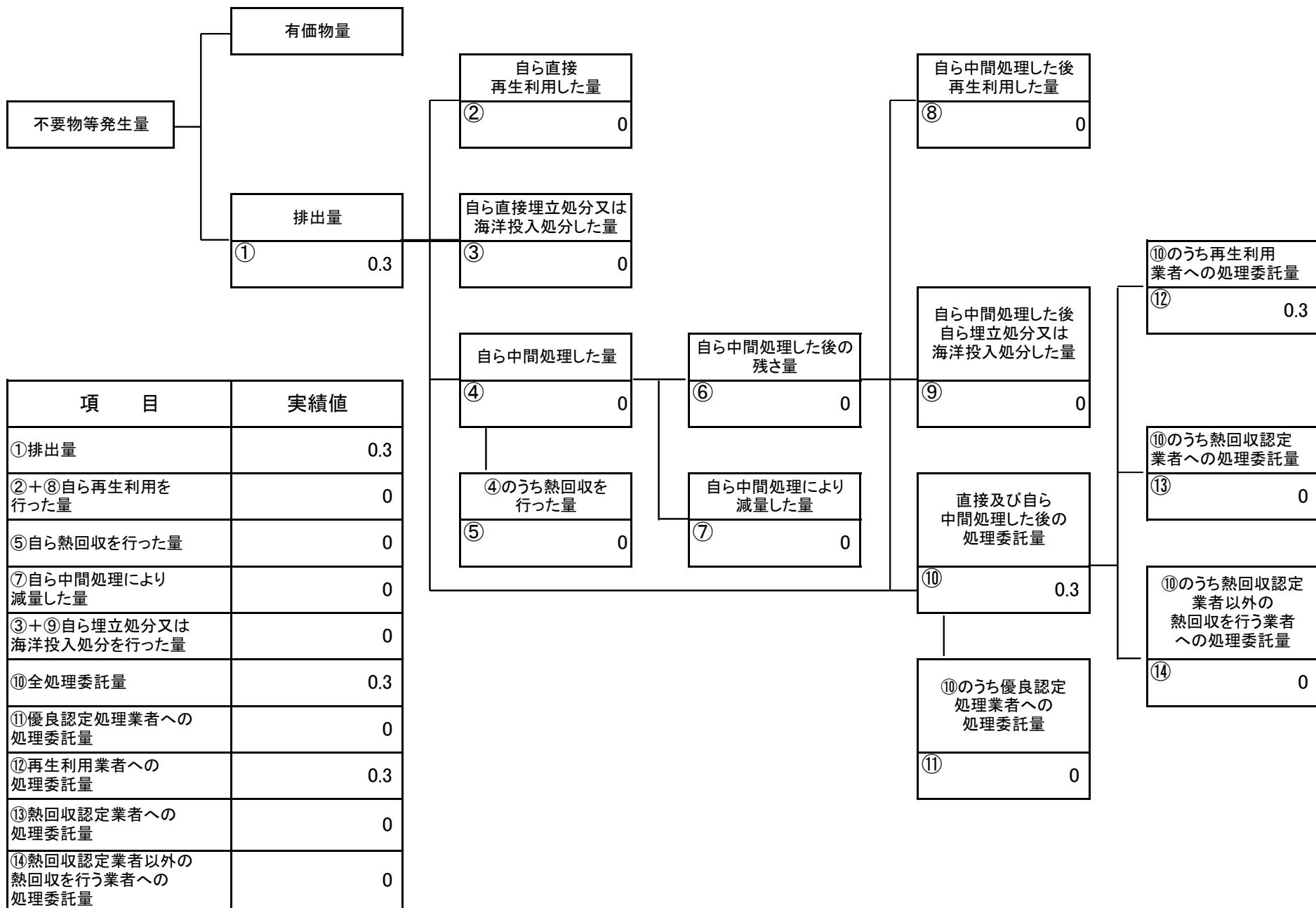
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃油(ウエス))



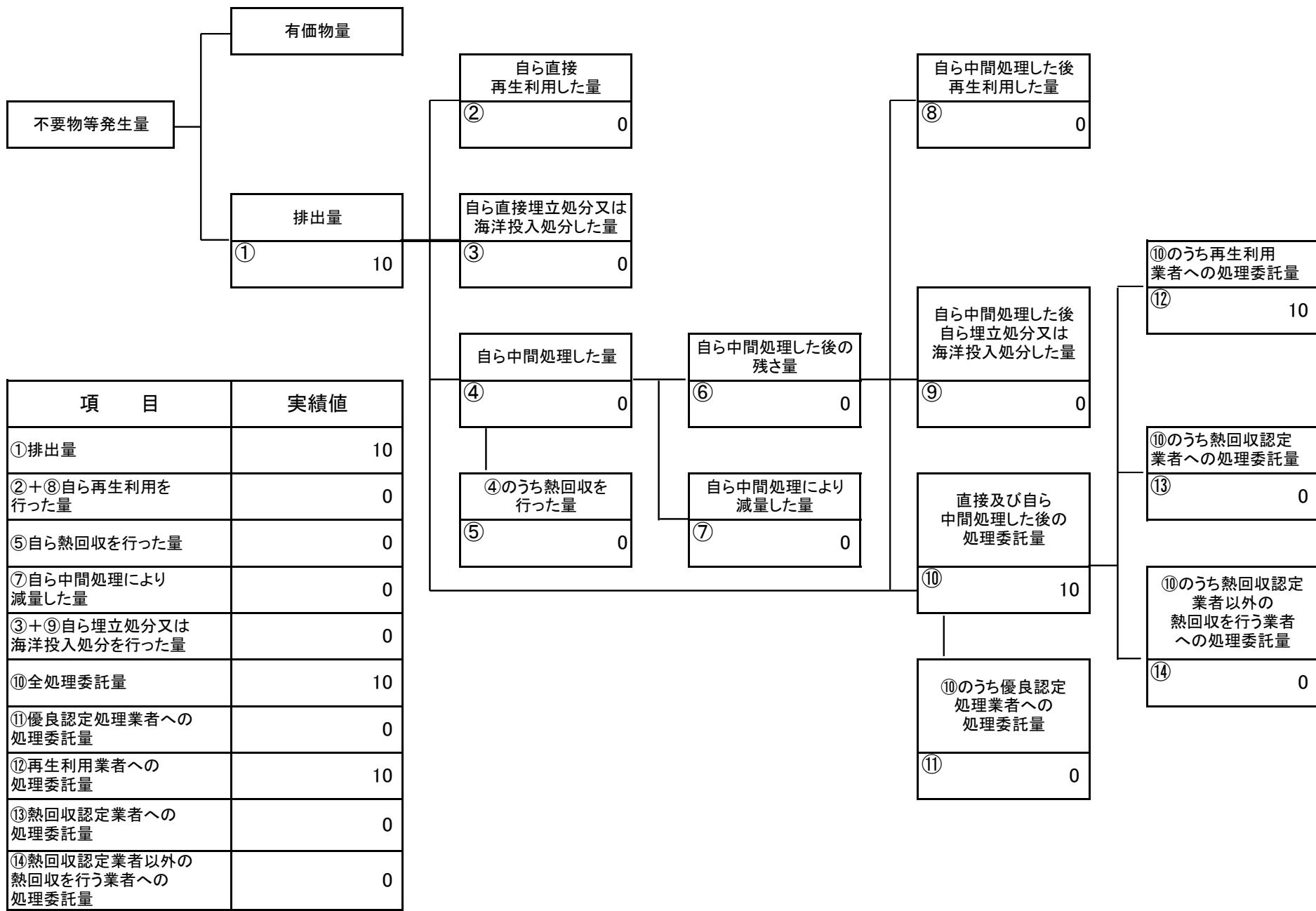
計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: pH12以上の廃アルカリ)



計画の実施状況

(産業廃棄物の種類: 廃PCB等・PCB汚染物・PCB処理物)



別紙

令和6年度産業廃棄物処理計画における目標値

	ばいじん (t)	燃え殻 (t)	有機性汚泥 (ペーパースラッシュ) (t)	廃プラ・紙くず (パルバー粕) (t)	廃プラ・紙くず (スクリーン粕) (t)
排 出 量	6,016	828	1,200	4,230	1,410
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	4,230	1,410
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	1,120	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
全処理委託量	6,016	828	80	0	0
優良認定処理業者への処理委託量	3,542	828	0	0	0
再生利用業者への処理委託量	2,474	0	80	0	0
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

	廃プラ類 (自己処分) (t)	紙くず類 (自己処分) (t)	廃プラ類 (パルバー粕) (t)	廃プラ類 (t)	廃プラ類 (ラガーパー粕) (t)
排 出 量	600	20	500	15	200
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	586	20	0	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
全処理委託量	14.0	0.4	500	15	200
優良認定処理業者への処理委託量	1.0	0.4	500	15	120
再生利用業者への処理委託量	13.0	0	0	0	80
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

	有機性汚泥 (清掃汚泥) (t)	無機性汚泥 (t)	汚泥 (乾電池) (t)	水銀使用製品廃棄物 (HDランプ) (t)	水銀使用製品廃棄物 (蛍光灯・水銀灯) (t)
排 出 量	3	400	0.1	0.5	0.5
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
全 处 理 委 託 量	3	400	0.1	0.5	0.5
優良認定処理業者への 処理委託量	3	400	0.1	0.5	0.5
再生利用業者への 処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0

	廃油 (t)	廃油 (廃ケンス) (t)	廃油 (試薬) (t)	紙くず (t)	木くず (t)
排 出 量	5	3	0	516	70
自ら再生利用を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら埋立処分又は 海洋投入処分を行う 産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
全 处 理 委 託 量	5	3	0	516	70
優良認定処理業者への 処理委託量	5	3	0	420	20
再生利用業者への 処理委託量	0	0	0	96	50
認定熱回収業者への 処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の 熱回収を行う業者への 処理委託量	0	0	0	0	0

	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず (t)	ガラスくず・コンクリートくず・陶磁器くず(グラスウール) (t)	ばいじん (ばいじん付着断熱材) (t)	がれき類 (t)	廃PCB等・PCB汚染物 PCB処理物 (t)
排出量	0.5	2.0	3.0	0	5
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	0
全処理委託量	0.5	2.0	3.0	0	5
優良認定処理業者への処理委託量	0.5	2.0	3.0	0	0
再生利用業者への処理委託量	0	0	0	0	5
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	0
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	0

	廃酸 (pH2.0以下) (t)	廃アルカリ (pH12以上) (t)	廃酸 (t)	廃アルカリ (t)	
排出量	0	15	3	3	
自ら再生利用を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	
自ら熱回収を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	
自ら中間処理により減量する産業廃棄物の量	0	0	0	0	
自ら埋立処分又は海洋投入処分を行う産業廃棄物の量	0	0	0	0	
全処理委託量	0	15	3	3	
優良認定処理業者への処理委託量	0	0	0	0	
再生利用業者への処理委託量	0	15	3	3	
認定熱回収業者への処理委託量	0	0	0	0	
認定熱回収業者以外の熱回収を行う業者への処理委託量	0	0	0	0	

備考

- 1 翌年度の6月30日までに提出すること。
- 2 「事業の種類」の欄には、日本標準産業分類の区分を記入すること。
- 3 「産業廃棄物処理計画における目標値」の欄には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載した目標値を記入すること。
- 4 第2面には、「前年度の産業廃棄物の処理について、①～⑭の欄のそれぞれに、(1)から(14)に掲げる量を記入すること。
 - (1) ①欄 当該事業場において生じた産業廃棄物の量
 - (2) ②欄 (1)の量のうち、中間処理をせず直接自ら再生利用した量
 - (3) ③欄 (1)の量のうち、中間処理せず直接自ら埋立処分又は海洋投入処分した量
 - (4) ④欄 (1)の量のうち、自ら中間処理をした産業廃棄物の当該中間処理前の量
 - (5) ⑤欄 (4)の量のうち、熱回収を行った量
 - (6) ⑥欄 自ら中間処理をした後の量
 - (7) ⑦欄 (4)の量から(6)の量を差し引いた量
 - (8) ⑧欄 (6)の量のうち、自ら利用し、又は他人に売却した量
 - (9) ⑨欄 (6)の量のうち、自ら埋立処分及び海洋投入処分した量
 - (10) ⑩欄 中間処理及び最終処分を委託した量
 - (11) ⑪欄 (10)の量のうち、優良認定処理業者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律施行令第6条の11第2号に該当する者)への処理委託量
 - (12) ⑫欄 (10)の量のうち、処理業者への再生利用委託量
 - (13) ⑬欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者(廃棄物の処理及び清掃に関する法律第15条の3の3第1項の認定を受けた者)である処理業者への焼却処理委託量
 - (14) ⑭欄 (10)の量のうち、認定熱回収施設設置者以外の熱回収をおこなっている処理業者への焼却処理委託量
- 5 第2面の左下の表には、項目ごとに、産業廃棄物処理計画に記載したそれぞれの実績値を記入すること。
- 6 産業廃棄物の種類が2以上あるときは、産業廃棄物の種類ごとに、第2面の例により産業廃棄物処理計画の実施状況を明らかにした書面を作成し、当該書面を添付すること。
- 7 ※欄は記入しないこと。